家屋調査のご報告

記入例（架空の例）

ご本人・ご家族、ケアマネジャー、福祉用具の事業者の皆さまへ

退院後の家での暮らしに合わせて、家の中の動き方と、福祉用具・住宅改修・介助の方法を考えるために、ご自宅を拝見しました。結果を、次のとおりご報告します。手配・準備するものと、ご家族へのお願いは、最後のページにまとめています。

対象の方	Aさん（82歳・女性）	調査日	2026年10月28日
病名・手術	右大腿骨頸部骨折（人工骨頭に入れ替える手術）	退院の予定	2026年11月中旬
同席した方	ご本人、夫、長女、ケアマネジャー		
作成	○○病院　リハビリテーション科　理学療法士　○○		

1　退院後の暮らしの見通し

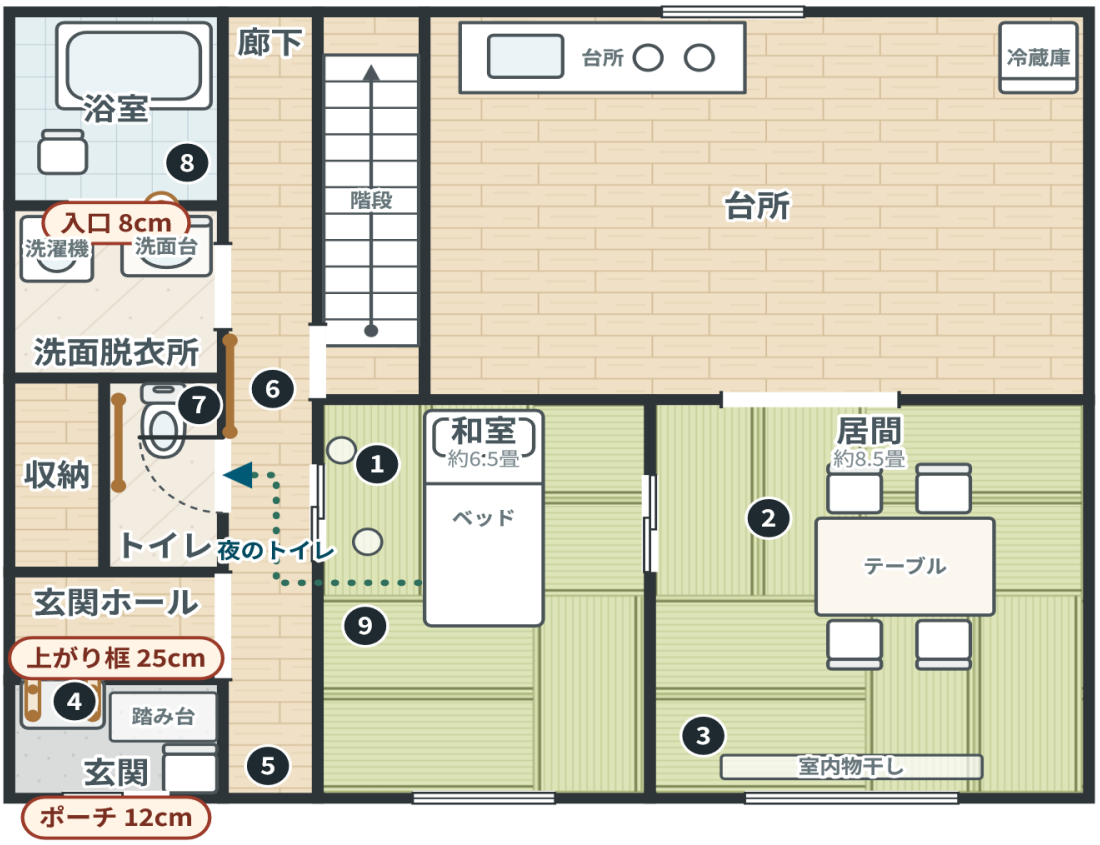
病棟での様子と、ご本人・ご家族のお話から、退院後の家での暮らしを想定して書いています。

日中に過ごす場所	1階の居間で過ごします。こたつはやめて、座面が高めのいすとテーブルで過ごし、食事も居間でとる見込みです。
寝る場所	1階の和室にベッドを置きます。2階の寝室は使わない形にします。
家の中の移動	家の中は杖、または伝い歩きです。
外への出入り・外出	外は歩行器です。週2回、通所リハビリ（デイケア）に通う予定です。
トイレ	洋式のトイレを使います。手を洗うときは、廊下を通って洗面所まで歩きます。夜は足元灯を付けて、ベッドからトイレまで歩く見込みです。
入浴	しばらくは、家ではシャワーで洗い、浴槽にはデイケアの日に入る予定です。
家事・家での役割	料理と洗濯を続けたいという希望です。座ってできる作業から始めて、少しずつ増やします。鍋や皿を運ぶこと、ゴミ出しは、はじめは夫と長女にお願いします。
体の注意点	股関節を深く曲げる姿勢（床や低いいすからの立ち座り、上がり框に直接座ることなど）は、病院でお伝えした方法に沿って避けます。

2 間取り図

図の中の番号（①②…）は、「3」と「4」の番号と同じです。

1階



砂利の庭（玄関まで約8m）

ゴミ集積所へ約40m →

3 場所ごとの結果

屋外（車から玄関まで）



（写真）

地面	砂利	玄関までの距離	8 m
外の段差の数	1 段	いちばん高い段差	12 cm
つかまる所（手すり・塀）	なし	手すりの高さ	
退院後の動き方・ご家族の介助	外は歩行器を使います。砂利は車輪が進みにくいため、はじめは送迎や通院のときに、ご家族が横で見守ります。		

番号	提案	備考
	車を玄関の近くに止め、砂利の上を歩く距離を短くします	

玄関



（写真）

上がり框の高さ	25 cm	玄関の入口の幅	80 cm
玄関の戸	引き戸	手すり	なし
手すりの高さ		いすを置ける場所	あり
退院後の動き方・ご家族の介助	靴箱に手をつく上がり方から、手すりを持って踏み台を使う上がり方に変えます。靴の脱ぎ履きは、いすに座って行います。はじめは、ご家族が横で見守ります。		

番号	提案	備考
4	踏み台で段差を2段（12～13cmほど）に分け、置くだけの手すり（据置型）を置きます	手すりは踏み台と組み合わせて、高さを決めます
5	土間に、座面が高めのいすを置きます	

廊下



（写真）

廊下の幅・最小	78 cm	床材	フローリング
出入口の段差	2 cm	手すり	なし
手すりの高さ		夜の足元の明かり	なし
退院後の動き方・ご家族の介助	杖か伝い歩きで、ゆっくり歩きます。幅が78cmで横に並んで支えにくいため、ご家族が付き添うときは、斜め後ろに立ちます。		

番号	提案	備考
6	トイレから洗面所までの壁に、伝い歩きできる手すりを付けます	工事までは、伝い歩きできる家具の位置を整えます
9	ベッドからトイレまでの道に、足元灯を置きます	

居間



（写真）

床材	畳	座る所	床
食事をする場所	居間	出入口の段差	2 cm
出入口の幅		敷物・こたつ	あり
退院後の動き方・ご家族の介助	床に座る暮らしから、いすの暮らしに変わります。立ち上がるときは、テーブルに手をついて行います。		

番号	提案	備考
2	こたつとじゅうたんを片づけ、座面が高めのいすとテーブルにします	

寝室





寝室の階	2階	寝具	布団
床材	畳	ベッドの高さ	
出入口の段差		出入口の幅	
退院後の動き方・ご家族の介助	寝る場所が、2階の布団から1階の和室のベッドに変わります。夜のトイレは、ベッドの端に座って足を床につけてから立ち上がります。		

番号	提案	備考
1	1階の和室に、介護ベッド（介助バーつき）を置きます	置く向きとバーの側は、立ち座りを見て決めます

トイレ



（写真）

便座の高さ	40 cm	入口の段差	2 cm
入口の幅	65 cm	トイレの戸	開き戸（内開き）
手すり	なし	手を洗う場所	洗面所
退院後の動き方・ご家族の介助	便座の横の手すりを持って立ち座りし、衣類は立った姿勢で整えます。はじめの数日は、ご家族がそばで見守ります。		

番号	提案	備考
7	便座の横の壁に、立ち座りのための手すりを付けます	工事までは、便座の横に置くタイプの手すりを使います

洗面所・浴室





脱衣所の段差	2 cm	浴室の入口の段差	8 cm
浴室の入口の幅	60 cm	浴室の戸	折れ戸
浴槽の縁の高さ	50 cm	浴槽の深さ	55 cm
浴室の手すり	なし	洗面台の前にいすを置けるか	あり
退院後の動き方・ご家族の介助	しばらくは、シャワーチェアに座ってシャワーで洗い、浴槽にはデイケアの日に入ります。家でのシャワーは、ご家族が入口の近くで見守ります。		

番号	提案	備考
8	浴室の入口に縦の手すりを付け、洗い場に座面の高いシャワーチェアを置きます	手すりの工事までは、シャワーだけにします

台所

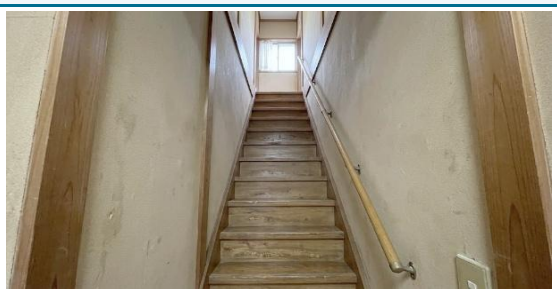


（写真）

床材	フローリング	調理台の高さ	85 cm
座って作業できる場所	あり		
退院後の動き方・ご家族の介助	座ってできる下ごしらえや盛り付けから始めます。鍋や皿を運ぶのは、はじめは夫と長女が受け持ちます。		

番号	提案	備考

階段・2階



（写真）

段数	13 段	1段の高さ	
手すり	上りで右	手すりの高さ	
退院後の動き方・ご家族の介助	寝室と物干しを1階に移すので、2階は使いません。		

番号	提案	備考

家事（洗濯・ゴミ出し）



（写真）

洗濯を干す場所	ベランダ	ゴミ集積所までの距離	40 m
集積所までの道	舗装	買い物	ご家族
退院後の動き方・ご家族の介助	洗濯はご本人が続け、干す場所を1階の居間に変えます。ゴミ出しは、外を歩く練習が進むまで、夫と長女が行います。		

番号	提案	備考
3	居間の窓際に、室内物干しを置きます	

4 まとめ

説明した内容のうち、手配・準備するものと、ご家族へのお願いをまとめています。手配や時期は、ご家族・ケアマネジャー・福祉用具の事業者と相談して決めていきます。

手配・準備するもの

種類	番号	内容
福祉用具レンタル	1	介護ベッド（介助バーつき）
	4	置くだけの手すり（据置型）
福祉用具購入	8	シャワーチェア（座面の高いもの）
住宅改修	6	廊下の手すり（トイレから洗面所まで）
	7	トイレの手すり（便座の横の壁）
	8	浴室の入口の縦の手すり
家での準備	4・5	玄関の踏み台と、靴の脱ぎ履きのいす
	2・3	居間のいすとテーブル、室内物干し（こたつ・じゅうたんは片づけ）
	9	ベッドからトイレまでの足元灯
介護サービス		通所リハビリ（デイケア）週2回。浴槽にはデイケアの日に入ります

ご家族へのお願い

【退院まで】居間のこたつとじゅうたんの片づけと、玄関の踏み台・いすの用意をお願いします。病院で練習した動き方を、退院の日から家で続けやすくなります。
【退院後】はじめの数日は、玄関の上がり降り、トイレの立ち座り、シャワーのときに、近くで見守っていただけると安心です。家事は、けがの前より体の力が落ちている前提で、少しずつ増やしていくのがおすすめです。

退院後に様子をみること

夜のトイレまでの歩き方（ポータブルトイレが要るか）、浴槽をまたげるか、ゴミ出しをご本人ができるか。困ったことが出たときは、ケアマネジャーへの相談がおすすめです。

お問い合わせ

〇〇病院　リハビリテーション科（担当：〇〇）　電話 000-000-0000

書式：やまねこのリハビリ・介護手帖（yamaneko-family.com）